

Alumni Voices (卒業生の声)

vol.7 Mr. Fukumoto of
Mitsubishi Heavy Industries



君も航空・宇宙で世界の頂点をめざせ

Name

福本さん

Graduated

2020 年 3 月 本科卒業 準学士（工学）

2025 年 3 月 豊橋技術科学大学大学院修了 修士（工学）

Affiliation

三菱重工業株式会社

（東証プライム上場）

Work place

愛知県小牧市

Post

名古屋誘導推進システム製作所

航空機・飛昇体事業部



☆彡 こんな仕事やっています

三菱重工は機械の総合デパートとも呼ばれるほど、幅広い製品を作っています。ボーイング 787（ドリームライナー）が世界で初めてボストンと高松市に就航したときに、大きなニュースになりましたが、**三菱重工**

（MHI）はその複合材主翼

を製造しています。MHI は大きいもの

では発電所やガスタービン、身近なもの

ではエアコンも作っています（お家にあ

りませんか?）。私は「航空機・飛昇体事

業部」に所属しています。高度な技術の

分析/数値化、生産の流れを止めない管理

方法の検討/構築、設備導入などの色々な仕事を任せてもらっています。



高専ではこれに打ち込みました ☆彡

ミニバイクレースに注力していました。自分のバイクをネジ 1 本/歯車 1 枚に至るまで分解しました。授業で学んだ材料力学/設計製図/加工学/流体力学/熱力学/物理学 etc..これらの**学問が**、設計技術者と製造技術者の



思考を経て、**現実のモノになることに感動**し

たことを覚えています。流体力学の授業ノートは今でも見

返すことがあります。



☆彡 やっぱり機械工学科

モノを触り**実際の設計を自分で経験出来る**こと、それを理論に基づいて学べること。この二つの柱で学問に触れたことは、高専を選んでよかった点だと思います。とくに機械工学科は、本物の機械を使った実験/実習というカリキュラムが用意されています。これは非常に魅力的な環境と思います。AI センサや VR ゴーグルの卒業研究も選べます。

中学生の皆さんへ ☆彡

「機械工学」と一口に言っても、学ぶ分野は多岐にわたります。これは「**機械工学科に行けば、いろんなことが出来るようになる**」とも言えます。設計の仕方/製造手法/動かし方…ほとんどのステップの基礎は機械工学で網羅できます。15 歳という早い時期から大学レベルの専門的な内容を学べるので、学術的な理論に加え、感覚的/抽象的に工学を理解できます。動く物が好きで、情熱があるなら、私は機械工学科をオススメします！



開発・設計会議でのプレゼン

☆≡ ME の後輩の皆さんへ

やってみたい/知りたい/作りたいなどなど、皆さんの中にある挑戦する意欲を、全力で解放してください。前例がない、無理だ、こう言われたときこそ大チャンスです。突き詰めれば見えてくる景色があります。

航空機に興味があるなら、高専で学んだあとにぜひ弊社 航空機・飛昇体事業部と一緒に働きましょう！MHI には高専卒の仲間もいっぱいいます！

番外編 ☆≡

機械工学科長も MHI の設計課の出身です。世界の産業や社会を支える大型プロジェクトでプレッシャーもありました。その経験を設計・開発エンジニアを目指す高専学生へ余すことなく還元します。



MHI アメリカにて



設計したプラント機械の性能試験